

(一財)食品産業センター 環境委員会 NEWS

No. 7 8

平成30年2月15日発行

<http://www.shokusan.or.jp/kankyo/committee/index.html>

(一財)食品産業センター環境委員会 事務局 加藤・渡邊

TEL:03-3224-2384/FAX:03-3224-2398

Mail : m-kato@shokusan.or.jp

=====

賛助会員各位

日頃より(一財)食品産業センター 環境委員会の活動にご理解とご協力賜り誠にありがとうございます。

配信記事

食品等の容器包装の高機能化事例（輸出関係）に係る周知のお願い情報提供の依頼について

時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、農産物・水産物・加工食品等の輸出促進及び拡大に向け、輸出に際して容器包装の技術が貢献できる事例を収集・公開することにより、取組の推進につなげていくため、農林水産省 食料産業局 バイオマス循環資源課 食品産業環境対策室より、「食品等の容器包装の高機能化事例（輸出関係）に係る情報提供のお願い」の要請が来ております。

つきましては、下記の資料を添付いたしますので、ご検討のほどよろしくお願い申し上げます。
記

情報の締め切り：平成30年3月9日（金）

情報提出先：食品産業環境対策室 容器包装リサイクル班 課長補佐 矢部 努

TEL：03-3502-8499（直通）（内線4320）FAX：03-6738-6552 tsutomu_yabe760@maff.go.jp

※なお、当省では圧縮ファイルが削除されてしまいますので、ファイルを圧縮せずに添付してください。締め切りの期限を過ぎる場合は、ご相談ください。

（依頼関係）・依頼文（PDF）

・食品関連事業者の皆様へ（PDF）

（募集様式）・イメージ（案）（PDF）

・別紙 事例提供様式 記入例（事業者用）（ワード）

・容器包装事例（輸出掲載フォーム記入例）（パワーポイント）

※環境委員ニュースは、メール又はFAXで配信しています。FAX版は、添付資料等により送付数が多くなることや、内容を当方より指定させていただいたURLにて別途ご確認をお願いすることがございます。そのため、出来るだけメール配信といたしたく考えます。現在、FAXで配信させていただいている方で、メール配信にご変更いただける方は、事務局までご連絡をお願いします。

平成30年 2 月13日

関 係 各位

農林水産省食料産業局バイオマス循環資源課
食品産業環境対策室(容器包装リサイクル班)

食品等の容器包装の高機能化事例（輸出関係）に係る周知のお願い

時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素、農林水産省の環境行政にご理解、ご協力いただき御礼申し上げます。

また、昨年は皆様のご協力により「食品ロスの削減に資する容器包装の高機能化事例集」を省のホームページで公開をすることができました。誠にありがとうございました。

農林水産省HP ホーム > 食料産業 > 容器包装リサイクル法関連

(http://www.maff.go.jp/j/shokusan/recycle/youki/index.html#kokinoka_jirei)

さて、当省では農産物・水産物・加工食品等の輸出促進及び拡大に向けた取組を行っているところですが、輸出に際して容器包装の技術が貢献できる部分が少なからずあり、その事例を収集・公開することにより、取組の推進につなげていきたいと考えています。

つきましては、貴団体に参加されている事業者様へ別添「食品関連事業者の皆様へ」を周知していただき、輸出に係る取組事例の情報収集についてご協力をお願いします。

【お問い合わせ先】

農林水産省食料産業局バイオマス循環資源課食品産業環境対策室

電話：03-3502-8499 FAX：03-6738-6552

(担当者) 矢部 tsutomu_yabe760@maff.go.jp

宮田 yuichi_miyata650@maff.go.jp

食品関連事業者の皆様へ

平成30年 2 月 13 日

農林水産省食料産業局バイオマス循環資源課
食品産業環境対策室(容器包装リサイクル班)

食品等の容器包装の高機能化事例（輸出関係）に係る情報提供のお願い

時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素、農林水産省の環境行政にご理解、ご協力いただき御礼申し上げます。

また、昨年は皆様のご協力により「食品ロスの削減に資する容器包装の高機能化事例集」を省のホームページで公開をすることができました。誠にありがとうございました。

農林水産省HPホーム > 食料産業 > 容器包装リサイクル法関連

(http://www.maff.go.jp/j/shokusan/recycle/youki/index.html#kokinoka_jirei)

さて、当省では農産物・水産物・加工食品等の輸出促進及び拡大に向けた取組を行っているところですが、輸出に際して容器包装の技術が貢献できる部分が少なからずあり、その事例を収集・公開することにより、取組の推進につなげていきたいと考えています。

つきましては賞味期限の延長、鮮度保持及び長距離輸送時の対応等の技術が採用され、輸出に貢献している事例の情報提供についてご協力をお願いします。

具体的には、公開している事例集を参考に食品容器包装の高機能化に係る御社の商品又製品に関して、取組事例を別紙並びに添付のパワーポイント（担当へメールでご連絡をいただければファイルを送信します。）に取りまとめるとともに、当該商品に関する資料（営業パンフレット等）、写真（画像ファイル）をご提供ください。

なお、すでに提供いただいている事例でも、現に輸出へ貢献している事例がありましたら、ご一報くださいますようお願いいたします。

○ 情報の締め切り：平成30年3月9日（金） 情 報 提 出 先：下記の担当者へメール送信

※なお、当省では圧縮ファイルが削除されてしまいますので、ファイルを圧縮せずに添付してください。

※締め切りの期限を過ぎる場合は、ご相談ください。

公開に当たっては、事前にその内容をご相談させていただきます。また、ご提供いただいた情報に含まれる個人情報等は、法令で定める場合を除き、明示した利用目的の範囲内でのみ利用するとともに、本人の同意なしに第三者への提供は行いません。

ご提供いただきました事例につきましては事例集への掲載のほか、当省における広報活動で活用（報道機関への提供を含む）する場合もございますので、あらかじめご了承ください。

【お問い合わせ先】

農林水産省食料産業局バイオマス循環資源課食品産業環境対策室

電話：03-3502-8499 FAX：03-6738-6552

（担当者）矢部 tsutomu_yabe760@maff.go.jp

宮田 yuichi_miyata650@maff.go.jp

食品等の容器包装の高機能化に係る取組（輸出関係）事例

■ 情報提供事業者（該当に○を付けて下さい。）

○	食品製造事業者		容器包装製造事業者		容器包装利用事業者
---	---------	--	-----------	--	-----------

■ 商品情報

事業者名	〇〇食品株式会社
商品名又は製品名	NEW〇〇〇 又は 〇〇〇フィルム
容器包装・素材	〇〇容器・プラスチック

■ 取組情報

取組事例（該当する取組に○を付けて下さい。複数記入可。） （ ） 鮮度保持の期間に係る技術〔機密機能の採用、包装材の変更 等〕 （○） 賞味期限の延長に係る技術 〔機密機能の採用、包装材の変更、酸化防止機能の採用 等〕 （ ） 商品の物流に係る技術〔商品の衝撃から保護、輸送時の損傷軽減 等〕 （ ） その他（ ）	
取組内容	・ ○○容器を多層構造に酸素吸収層を挟み込むことによって、外部から透過した酸素も吸収する高い酸素バリア性を実現。 ・ ○○容器の内面層に○○を採用し、商品保護することで鮮度保持及び賞味期限が延長になった。
効 果	（鮮度保持、賞味期限） ・ 包装材に微細な通気口を設けることにより、適度に商品内の水分を保つことで鮮度の保持をしている。 ・ 製造工程の見直しや配合変更などの取組と併せて賞味期限を６ヵ月から１２ヵ月に延長。 （採用した商品又は製品を輸出した場合のメリット） ・ 検疫等での通関期間の日数を確保できた。 ・ 現地での販売期間が確保できた。 ・ 輸送時の損傷が軽減され、販売ロスが減少した。
輸出先（国）	東南アジア（シンガポール）
採用時期	28年1月～
今後の展開	全ての○○容器に拡大予定
商品のPR手法	自社HP、CSR報告書、営業パンフ
容器包装納入企業	○○食品(株)、○○製罐、○○容器工業

■ 担当者情報

担当者名	農林 太郎（のうりん たろう）	輸出 促進（ゆしゅつ そくしん）
担当部署／役職	バイオマス循環資源課／課長補佐	バイオマス循環資源課／係長
TEL／FAX	03-3502-8499／03-6738-6552	03-3502-8499／03-6738-6552
E-mail	×××××-×××@×××××.co.jp	×××××-×××@×××××.co.jp

本事例は、輸出を検討している事業者等に向けて、輸出促進へ活用していただくために作成します。（現に輸出に採用されている事例を提供ください。）

そのため、パワーポイントを作成する際には、以下の点にご留意ください。（既存の事例集を参考に）

- ① 平易な文章（高度の専門用語は×）
- ② 簡易な文章（長文は×）
- ③ 広告（ロゴなど）は、掲載できません

ご協力お願いします。

※ ご提供いただきました事例につきましては、事例集への掲載のほか、当省における広報活動で活用（報道機関への提供を含む）する場合もございます。あらかじめご了承ください。

商品名又は製品名

製品の写真

容器包装の
高機能化の
メカニズムの
説明図など

〈 容器包装の改善 〉

- ・ ○○○○○○○○○改善しました。
- ・ さらに、○○○○○○○の工夫をしました。

〈食品製造段階の改善〉

- ・ 製造ラインで〇〇〇〇〇改善を図りました。
- ・ また、複数の〇〇〇を合わせることで〇〇が可能となりました。



(例)〈鮮度保持期間〉

〈賞味期限の延長〉

〈商品の物流での技術〉

- ・ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○となりました。

(例)〈利用され輸出されている国〉

- ・ 韓国、中国など

(販売) 年月から

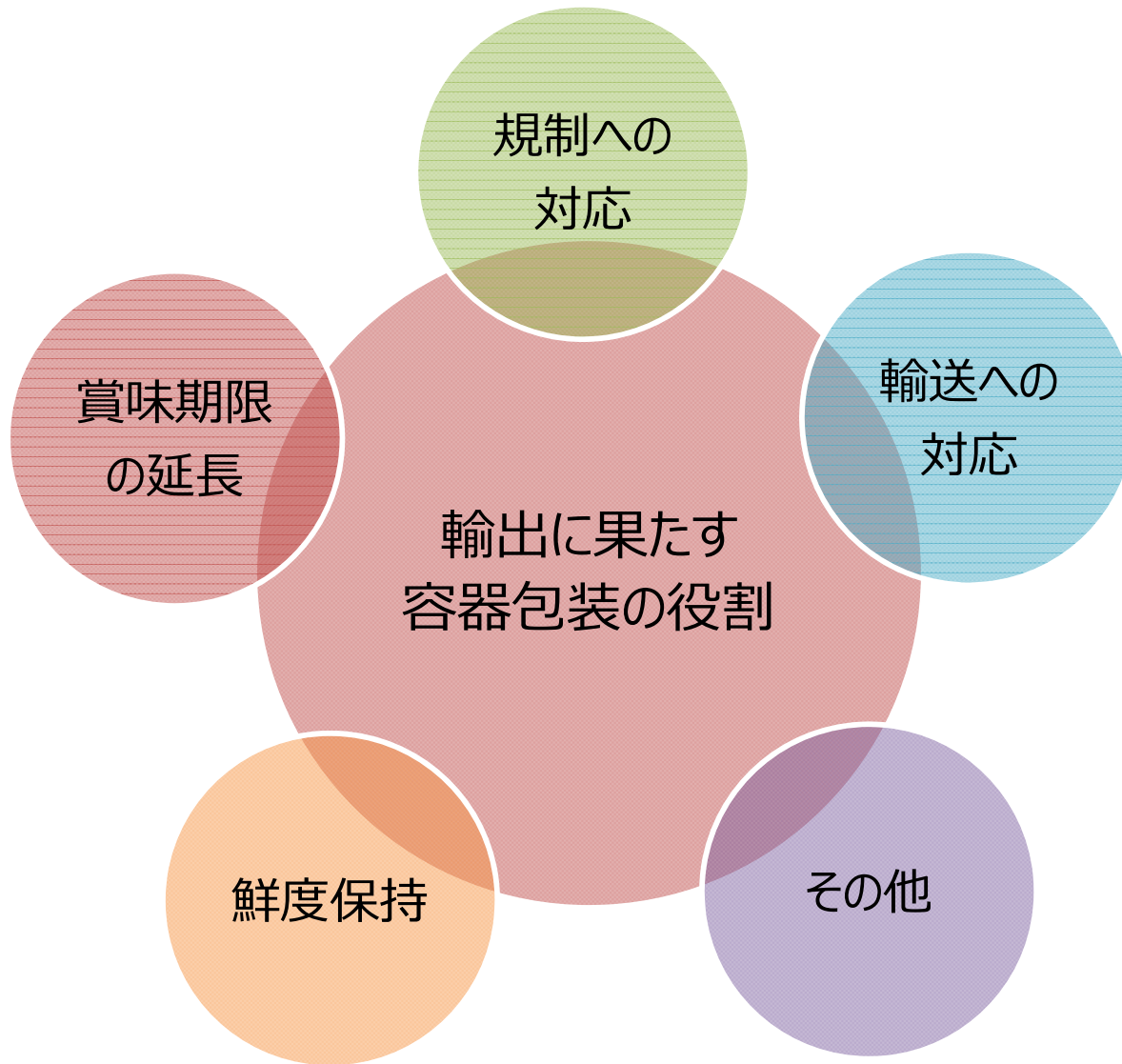
輸出に際して想定される技術等（案）

○ 鮮度保持期間に係る技術

	生産	包装	物流
農産物	JGAP・生産技術・植物工場	容器包装技術	物流・保管技術
水産物	HACCP・衛生技術		

○ 賞味期限延長に係る技術

	加工			物流
	原材料	製造	包装	
加工食品	保存・管理技術	製造技術 HACCP 衛生技術	容器包装技術	物流・保管技術



輸出に果たす容器包装の役割

- ・ 規制への対応
容器包装に使用する材質、加工食品等
は使用した成分表示など
（例えば、ビスフェノールAの対応など）
- ・ 輸送への対応
商流及び物流での商品の保護及び損傷
軽減など
- ・ 賞味期限の延長
輸送から販売までの期間の確保（検疫
検査の期間確保など）
- ・ 鮮度保持
青果物等の鮮度期間の確保
- ・ その他
利便性の向上、環境配慮設計など